

電 設 新 聞

発行所
 社団法人 福島県電設業協会
 清 福島市松浪町9-6
 (福島県電設協会館)
 郵便番号 960
 電話 (0245)33-6226
 編集印刷 福島タイムズ社
 福島市御山字井戸上64-5

新装開店！

お気軽にお立ち寄り

出し入れ自由
 どんどん植える

中国ブランドの

日興證券

福島支店

福島市大町4-4 ☎960
 0245-22-7111

のる者技術堅中 図上質資

7回目の研修会実施 県内各地から39名参加

建築に伴う電気設備が、年々高度化・複雑化・システム化し、工事に携わる技術者の質的向上が求められている。これに対応するため今年も中堅技術者研修会が九月六日から九日までの日程で、二本松市の県建設技術学院で開かれた。第七回目となるこの研修会には、県内各地の会員企業から現場代理人クラスの中堅技術者三十九名が参加し、電気設備の技術、雇用管理、安全管理、健康管理等について学んだ。

管理面のテーマ重視

参加者は、六日の午後一時に県建設技術学院に集合、オープニングセレモニーを経て開講式にのぞみ、本協会の大槻清会長、来賓の細川貞雄県土木部営繕課長、それに雪吹幸雄技術学院院长から激励をうけた。

初日の六日は、技術者としての心構えを中心とした講話が行われ、夜からは規律ある集団生活を通じ、心身の鍛錬やコミュニケーションの促進のため、参加者が主体となって役員会議や体育等が行われた。翌日からは、午前六時に起床、午前九時から午後五時までの講義というスケジュールとなった。



終了式で大槻会長から終了証書を受ける受講者

七日は、午前中雇用管理と健康管理の講義を受け、午後からは、福島市佐原の県営あづま球場で先頃完成した夜間照明設備を見学した。三日目の九月八日は、現場管理と可変情報表示装置をテーマに経営コンサルタントやメーカーの関係者から説明を受けた。そして最終日は、労働災害防止対策等を学んだ。

講義が終了した九日の十一時四十分から終了式が行われた。はじめに大槻会長が「企業にとりて優秀な社員とは、実力があり、かつ自信のある人間。皆さんは、この研修を通じて貴重な「自信」を得たものと思つ。今後とも各社で

佐藤知事と懇談



大槻会長ら表敬訪問

本協会の大槻会長、國津・遠藤副会長、それに安部専務理事は、十月三日午後四時に佐藤知事を表敬訪問した。はじめに大槻会長から、電

と懇談した。この中で佐藤知事は、「地域経済活性化のためにも、地元業者の皆さんにはがんばっていただきたい」と述べている。続いて友田副知事にも地元業者の活用を要請した。

活躍してほしい」とあいさつした。次に参加者に終了証書が手渡された。そして雪吹学院院长が研修会に対する講評を述べ、企業は中堅幹部である皆

さんの双肩にかかっていると励ました。最後に参加者を代表して福島支部の佐藤和男さん(田村電設工業)が「極めて充実した時間を過ごすことができた。この研修会を糧として社会に報いたい」と謝辞を行い全日程を終了した。

講義内容及び講師は次の通り。(敬称略)

- ◎第一日目(六日)
 △講話 細川貞雄県営繕課長
 △同 雪吹幸雄建設技術学院院长
- ◎第二日目(七日)
 △雇用管理総論 県建設雇用改善室木村和栄建設雇用改善指導員
 △健康管理 石下恭子県二本松保健所長
- ◎第三日目(八日)
 △現場管理の重要性 松下電工(株)経営コンサルタント高橋秀三
 △可変情報表示装置について 同情報システム事業部長大木敬勝
- ◎第四日目(九日)
 △建設業における労働災害防止対策 半杭敦実福島労働監督署次長
 △仕事と趣味 秋吉政則氏

郡山市で現場研修会

県営 島二丁目団地を見学

本協会主催の六十三年度現場研修会が、十月四日午後郡山市で建設が進められている県営住宅島二丁目団地建設現場で行われた。

研修会には、本部・支部の技術委員をはじめ地元郡山支部の会員ら約四十名が参加した。現場事務所集合した参加者は、まず事務所内の会議室で関係者から工事の説明を受けた。はじめに黒田正之技術委員長が、研修会実施までの経過を説明したあと、国津副会長があいさつ、「会員の技術力向上のため、技術者が意見を出し合つて、より良い施工に努めることが大切だ」と述べた。続いて来賓として出席した県郡山建設事務所石橋次長とこの現場を担当している鈴木廣主



査が、建設計画や工事概要を説明、さらに電気設備工事の施工している郡山電工、阿部電気工業、池添電設の現場代理人から工事の進捗状況等について報告を受けた。

見学後、現場事務所にもどつた一行は、施工関係者らとの質疑応答を行い、施工技術や現場管理についての情報交換を行った。

今回、現場研修会が行われた県営住宅は、昨年九月三十日に着工、来年四月二十日完成へ向け、十一の業者で施工が進められている。規模は、鉄骨鉄筋コンクリート造八階建(のべ八十戸)でA、B、Cの三棟からなり建築床面積はA棟が二、一八三、B棟が一、七五二、C棟が三、七一平方メートルという大規模なもの。電気設備は、通常のものに加えて、衛星放送用のパラボラアンテナなども取り付けられる。また変電施設は、建物内に取り込まれている。

半杭敦実氏	高橋秀三氏	木村和栄氏	細川貞雄氏
秋吉政則氏	大木敬勝氏	石下恭子氏	雪吹幸雄氏

吉政則県土木部営繕課長補佐 (2面に関連記事)

技術で創造する

National 松下電工

従来器具のひどい映り込み例 → OAコンフォート・CLASSIの映り込み例

OAコンフォートは画面への映り込みがきれいになるVDT作業用のベース照明です。CLASS-IとCLASS-IIがありますが、いずれも画面の文字や図形ははっきり見えますので、VDT作業をするひとの目の疲れを防ぐには最適の照明です。

●商品のお問い合わせは、(〒963)郡山市字石塚111番地 松下電工・福島電材営業所 ☎0249(44)3331へ。

ナショナル 蛍光灯器具

OAコンフォート

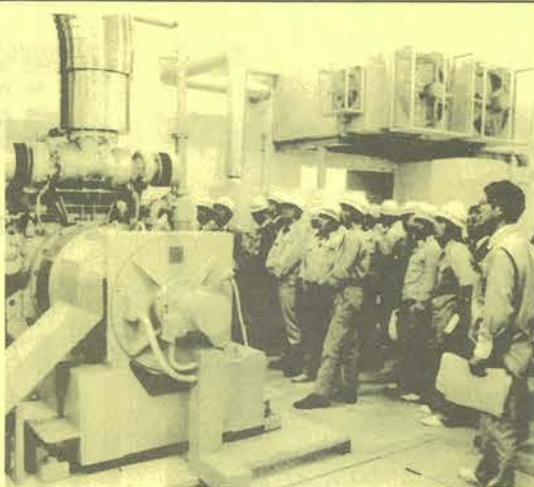
OAコンフォート(CLASS-I)FA42600SUH 40W電光灯2灯 ¥35,000

あかりを隠して、データを見せる。

あづま球場を見学

夜間照明設備を学ぶ

第七回中堅技術者研修会の動し、あづま総合運動公園内九月七日午後、受講者三十九名は、バスで福島市佐原に移



機械室の発電機を前に説明を受ける参加者

あづま球場の夜間照明施設は、プロ野球のナイターにも対応できる国内第一級の水準にあるもので、昨年十一月に着工し、この六月十五日までに完成している。

現場研修には、県福島建設事務所から菊地光矩専門建築技師兼管轄係長と蛭川衛主査また施工会社（大槻・北藤電設JV）から阿部清現場代理人（大槻電設工業）が説明にあたった。

た。そしてグラウンドを一周しながら、実際に照明塔を間近に見学するとともに、球場内の放送設備や電光表示設備等について、説明を熱心に受けた。

受講者名は次の通り。
◎福島支部 後藤光一（大槻電設工業）渡辺博（同）二瓶勝弘（高橋電気工業）高野喜明（吉田電工）佐藤泉

（巴電設）加藤昭夫（中央電気）佐藤和男（田村電設工業）原田嘉而（吉田電気工業）遊守夫（二階堂電気）高橋温芳（東北電気工事福島支社）阿部光義（北藤電設）高橋博（大洋電気）◎郡山支部 佐藤喜光（池添電設）瀬谷広明（郡山電気製作所）穴沢和夫（福島県電気工事）宗像新一（東新電気工業）相光光二（東北浦電気工事）添田廣美（平

仁井田電業）渡辺善三（陸奥電設）今井辰三（佐藤電気工事）古市定利（阿部電気工事）◎いわき支部 手塚直樹（常盤電設産業）石井雄一（大和電設工業）渡辺俊一（三浦電気工事）添田廣美（平

◎相模支部 荒四八（早川電気工業）浜名徳也（鹿島電設）遠藤清一（青田電気商会）荒敏男（高木電気商会）◎会津支部 栗城誠二（会津電気工事商会）松本司（小松電機商会）佐々木豊明（目黒工業商会）星義記（秋生田電設）

各支部から参加した39名の技術者



終了後の記念撮影

準備講習会開く

本協会などが主催する「六十三年度電気工事技術者試験（二級）受験準備講習会」が八月二十四日から三日間の日程で、福島市の御面地総合センターで開かれた。

これは、今月に実施される同試験をにらみ開催されたもので、県内各地から約二百六十名が参加した。講義は、構内電気設備、電気工業、施工管理、法規等が行われ、受講者は、試験合格を目指し熱心にメモをとっていた。

第7回中堅技術者研修会を振り返って

「責任」を再認識

鹿島電設部

浜名徳也



社長より「研修会へ行ってくれないか」と言われた時、二つ返事で答えた私だったが、翌日会社へ行って研修会の日程用紙を見て急に憂うつになってしまった。日程の内容は、すべて分岐のスケジュール、そして朝の座禅も入っている。第一、私が三度のメシより好きな、酒を飲むというのが禁止されているとい

うことからだ。重い気分を押さえながら研修会場へ到着、参加した予想通り、時間に追われる研修が始まった。しかし、講話、現場研修、夜の球技大会、そして唯一楽しみの食事、その他いろいろの中身を消化しているうちに、当初の重い気分などぶきとんでしまった。



規律と心配り

（株）光和電設

室井吉正

「規律と心配り」この研修会で規律を守るといふ事は、横のつながりが主だった私にとっては、研修会当

めて身にしみた。まだリーダードなど意識していない私にとって「責任」というものを持たなくてはならないと悟らせた。と同時に、仕事を休ませてまでも研修会へ行かせて頂いた会社に対して、少しでもこの研修会で学んだ事を発揮して、よりよい仕事をしなくてはならないと確認した。

日から苦痛なことだった。単に技術者の技術水準の向上か又は知識を得るといふそれのみを目的とするものならば、諸行事等は必要のない事だと思つた。

しかし、この研修会が終了する今、単に技術向上、知識の収集のみではこの催しの意義が成り立たないと思つた。この研修会が生活規則、日常態度から朝夕の集い、他、こころで行

かえてくれた建設学院長をはじめとする、指導者の方々、また、熱心に講義をして頂いた諸先生方、そしてこの研修会を企画して頂いた電設業協会の方々、誠にありがとうございました。

この研修会で学んだ人生観、仕事観を十分に発揮し、がんばっていききたいと思つています。

た諸々の行事はこれから一つ二ついろいろの場面で役に立つことがあると思つた。名前こそわからなかったが仲間も出来た。ここに来たときは、大半がシンシヨウな顔をしていたが、今は普段の笑顔で話が出来る。他に多少苦になつたのは、夜すぐに寝つけないことだ。

十時消灯なのだが、二夜に渡って寝つけない時刻は十二時頃である。いびきと歯ぎしりが実にきやうかだった。遠くで聞える虫の音もこのけといつた具合である。

仲間との交流

（株）目黒工業商会

佐々木豊明



今回、この研修会に参加して、県内各地の人達と顔を合わせ話をし、勉強する機会が持てた事は、会津方面でしか仕事をした事がない自分にとっては、大変良かったと思つています。

講師の方々の熱心な話し、なるほどなあと感心する。講師の方が言われた「自覚を変えれば、態度が変わる。態度を変えれば、行動が変わる。行動を変えれば、習慣が変わる。習慣を変えれば、人格が変わる。人格を変えれば、人生が変わる。人格、進化とは、変えることである」この言葉を忘れないうで、健康に気を付けて自分の立場や進歩道を考えてながら、電気工事を通して、自分の人生を変えて行けたらと考え

電気設備の総合メンテナンスは当協会に！

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人 東北電気保安協会

福島市	5-6	(0245)57-2177
郡山市	5-6	(0245)57-2161
福島市	2-106	(0244)22-3568
福島市	7-1	(0249)32-6054
福島市	2-47	(0248)22-6066
福島市	8-1	(0246)23-8815
福島市	8-13	(0242)26-5637

東芝一般換気扇

セレクトファン2機種

●業界初のワンタッチ着脱方式

運動式

VFH-20AN (20cm)
¥11,100◎
(埋込寸法25cm角)

VFH-25AN (25cm)
¥12,600◎
(埋込寸法30cm角)

●低騒音
●大幅な省電力化実現
●白を基調にした薄形デザイン

いま輝いています

MARUMOの舞台TV照明設備

小さなスポットライトから、コンピュータ制御の記憶付調光システムまで、舞台照明のすべての分野でMARUMOは、今日もあなたの製造の現場で、お役にたっています。

MARUMO ELECTRIC CO., LTD.

丸茂電機株式会社

本社・営業部 〒101 東京都千代田区神田神田1-24
T E L 03-252-0321

大阪営業所 〒530 大阪府北区野田19-6東梅田ビル
T E L 06-312-1913-1922

名古屋営業所 〒460 名古屋市中区栄4-1-13中ビル
T E L 052-263-7425

福岡出張所 〒810 福岡市中央区大名1-14-45福岡丸ビル
T E L 092-741-4762

広島出張所 〒734 広島市宮前1-10-2広島建設工業ビル
T E L 082-252-1600

映像 音響機器の総合システム設計・工事 保守

National/Panasonic

松下電器産業株式会社
東北情報システム営業所 (022)223-5111代

福島ナショナル情報システム株式会社

本社 (0249)23-1710 いわき(営) (0246)24-1821
福島(営) (0245)35-6186 会津(S S) (0242)23-1919

本協会主催

第3回 工事施工体験発表会 より

県立浪江高等学校新築 電気設備工事の施工

この校舎は、以前よりあった木造二階校舎の老朽化に伴う改築工事という工事で、度々手がけておりましたが、県立高校の新築は八千平方メートルある現在地（双葉郡浪江町大字酒田東一丁）に、本工事の場合、強電設備と弱電設備に別れ目及び東二丁目地内）に移しました。そのため全くの新築という形になっており



県立浪江高校校舎

問題点を拾い出し

管理面の計画に重点

今回の発表では、第一期（六十一年度）と第二期（六十二年度）に行いました電気設備・強電について従来施工されてきたものと比較を目的に行いました。施工に際しては、建築的特徴をよく把握することに始まり、施工図作成では問題点の拾い出しに重点を置き、安全・品質・施工管理の計画に役立てました。

◎屋内電灯設備
照明器具使用形態について、教室が蛍光灯四（六十一年度）と第二期（六十二年度）に行いました実験実習室等は、蛍光灯四〇W×二が、三列配置となつています。また視聴覚室、音楽室は、システム天井器具として蛍光灯二〇W×四、商業実践室には〇A用器具蛍光灯四〇W×二が四列配置が主要器具になっており、スイッチは教室がタンプラスチックで、実験・実習室はセラクタースイッチが採用され、細分化した点滅が行えるように



旭電設工業(株)
目黒 富 幸

◎受変電設備
浜通り地方という場所から引込柱は、耐塩・装柱・キュービクルは耐塩塗装という設計でした。キュービクル内は、電灯用トランスが一〇五〇KVA、助力が三〇二〇KVA進相用コンデンサーが三〇一〇KVAで、第二期工事で電灯用トランス二〇三〇KVAが追加、電灯配電盤にもブレーカー等が取り付けられました。

耐塩対策は万全

体育館の幹線もピット

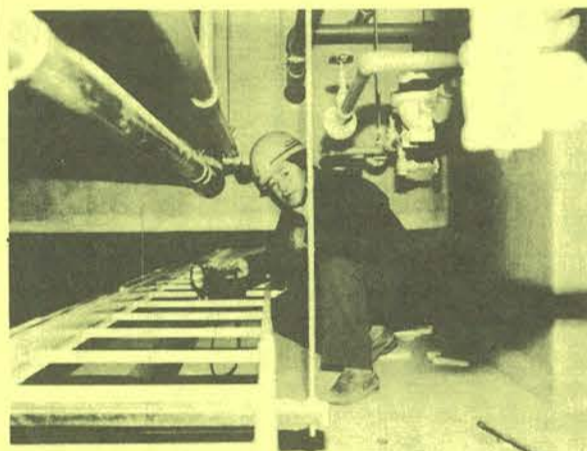
◎安全管理
各業者間の打ち合わせ時に問題点を話し合いました。二期工事では、一期工事分及び体育館が使用されてい

第三者の防災対策

ましたので、第三者の災害に留意し、重機作業を冬休み期間に集中させました。また定期的な、現場仮設電気の絶縁測定を行いました。

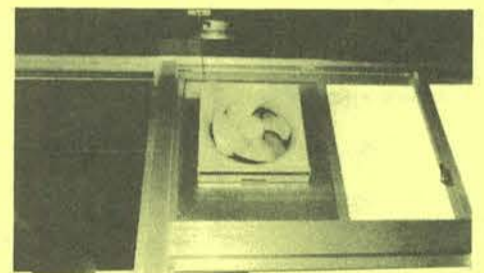
資材搬入にも 充分打合わせ

◎工事管理
資材搬入等充分打ち合わせを行い進捗に支障のないよう、早目の搬入に心掛けました。また盤類は、配管



ピット内での作業

ています。これは、従来の換気扇の羽根と形が逆になっていて関係から、窓にカーテンを閉めて動作した場合、カーテンを巻き込むなどの事故が考えられるので、ガードを設計時点で考える必要があると思います。換気扇コンセントは、カーテンボックス内に家具用コンセントを取り付け、すっきりとした納まりになりました。



に分電盤が取り付けられています。

換気扇には事故防止のためガードが必要

ピットに強弱電 配管などを収納

◎動力設備
主に機械設備のボイラ室ポンプ室、浄化槽に電源の供給と事務室に設けられた複合防災盤への警報表示の工事です。警報は、受変電

び、ジョイントボックス位置を、第一期工事では施工者打ち合わせで決めましたが、二期工事では実験台等を納入した業者も混え、建・電・機で十分な打ち合わせの上決定致しました。本工事では中空スラブの上にフロアコンセントも多数あり、位置は建築的要素も加わり、限定されました。

社団法人 福島県電設業協会

福島市松浪町9番6号(福島県電協会館)

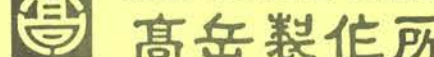
TEL(0245)33-6226 FAX(0245)33-6235

TAKAOKA ◆低損失形変圧器

◆課電表示器 ◆グリーンUPS

■受変電設備、システム製品、水処理その他の環境設備

コンピュータシステムのニーズに応える



高岳製作所

福島営業所 TEL0249(33)7709

〒963 郡山市駅前1-14-21(郡山花椿ビル)

電線・ケーブル
三矢東三
菱崎日川和
電総日電
線業電線
工業株式会
株株式会
式株式会
社株式会



丸吉電機株式会社

取締役社長 吉田 悠

仙台支店 〒983 仙台市卸町3-5-6
TEL(022)284-3035-8
本社 〒105 東京都港区芝3-24-12
TEL(03)453-5331

社会のニーズに応え
省エネに貢献する



各種トランスの **受知電機**
高圧スイッチの **大垣電機**

(発売元)
Ⓢ **受知電機商事(株)** 仙台営業所
仙台市宮町1丁目1-20
TEL 022-221-5576

三菱照明器具・換気扇

三菱電機販売会社
東北三菱電機商品販売株式会社

福島支店 TEL(0245)34-7121
郡山支店 TEL(0249)59-6060
いわき営業所 TEL(0246)26-0211
原町営業所 TEL(0244)22-8821
会津営業所 TEL(0242)27-4425

講評
及び地震による振れ止めについで側定が必要になってくる。



秋吉 政 則

県土木部管轄課長補佐

ケーブル
ルラック
の使用が
増えてき
ているの
で、荷重

工事士試験に対応

東北7県連移動理事会

東北7県連移動理事会(中島書記理事長)の第二回理事会と東北七県電気工事組合連合会(平間幸助理事長)の移動理事会が、九月二十七日福島市飯坂町のホテル聚楽で開かれた。



平間理事長らが出席した移動理事会

引続き午後二時から、東北七県電気工事組合連合会の第三回理事会(移動理事会)が開かれた。この会議には、

会員2社が受賞

63年度福島市優良工事

六十三年度の福島市優良土木建築工事に、福島支部の北藤電設と田村電設工業の二社が選ばれた。受賞の対象となった工事は、北藤電設が市立立子山小学校屋内運動場増築田村電設工業が市立信夫中学校屋内運動場増築電気設備でそれぞれ施工技術・管理などが高く評価された。

表彰式は、八月三十日に福島市民会館ホールで行われ、

表彰状と記念品が手渡された。続いてあいさつに立った吉田市長は「受賞を励みに今後も技術の研さんと現場の安全に努めながら、活力ある福島の街づくりに協力していただきたい」と述べた。

表彰式後には、吉田市長を囲んで記念撮影と懇話会が行われた。

11日から願書受付

第1種電気工事士試験

昭和六十三年第一種電気工事士試験の願書受付が、十月十一日から二十一日まで行われる。

本年九月より改正電気工事士法が改正され、新たに「第一種電気工事士」制度が設け

られ、従来の電気工事士は第一種電気工事士とされた。そして六十五年九月からは、第一種電気工事士免状の交付を受けて実施する国家試験で、同一受けた者以外、自家用電気センターが従来行っていた高圧電気工事技術者試験は廃止の必要設備の設置、変更のされた。

試験の実施要領は次の通り。▽受験願書受付十月十一日(二十一日)▽試験実施日①筆記六十三(年十二月十一日)②技能六十四(年二月十九日)▽手数料一萬二千元▽受験資格①学歴、年齢、性別、経験等制限なし▽受験願書の送付先(財)電気技術者試験センター試験実施本部東北支部(仙台市中央二一九一四、☎〇二二二六五二四八八)

関連産業の振興図る

'88暮らしと住まい展

住居の居住水準の向上と住宅関連産業の振興を図ることを目的とする「88ふくしま暮らしと住まい展」が、十月七日から十日まで郡山東部ニュータウンで行われた。

開会式は、十時半から関係者が多数出席し行われた。本協会からは、国津政夫副会長が出席した。関係者によるテープカットのあと開幕し、住宅設備、インテリア、エク



総会・懇談会開く
配電工事協会の東北電力配電工事協会の東北電力(国津政夫支部長)は、八月十一日福島市のえびすランドホテルで総会を開くとともに、東北電力福島支店の配電部長らと懇談した。

時代が、熱い注目。HIDライティング。

道路、スポーツ、工場はもとより、ビル、大規模施設、ショップ照明にいたるまで。そのパワーと、その多彩さに、いまそのニーズは高まっています。とくに、アイ マルチハイエースは黄色性に優れ、文化・商業施設に幅広く利用されています。

●アイ マルチハイエース ●アイ スペシャルクス ●アイ クリーンエース ●アイ サンプルクス

光の総合メーカー

EYE 岩崎電気

本社/〒105 東京都港区芝3-12-4 ☎03(452)5351(大代) 郡山営業所/〒963 郡山市業橋1-21-17 ☎0249(33)5306(代)

責任分界点・工場構内分岐点の区分開閉器に!

過電流ロック形
高圧気中負荷開閉器
7200V 100・200・300・400A
KLT-G-K形

株式会社 戸上電機製作所

仙台営業所 〒980 仙台市中央1丁目2-3第一ビル ☎022(261)2261 Fax022-261-2263

協会のうごき

8月
9日▷昭和63年度中間監査電協会館
10日▷第2回総務委員会 電協会館
17日▷前建設省事務次官井上章平氏と懇談(会長)建設センター
▷自民党安倍幹事長との懇談会(会長)ホテル辰巳屋
19日▷時局懇談会(会長ほか)建設センター
24~▷昭和63年度2級電気工事技術者試験準備講習(280名受講)福島御商団地総合センター

9月
6日▷第7回中堅技術者研修~9日会(39名受講)建設技術学院
8日▷県建産連役員会(会長)建設センター
10日▷第2回正副会長支部長会議 電協会館
14日▷建設省・県選出国議員あいさつ廻り(会長)東京都
16日▷松平知事にあいさつ(正副会長・専務理事)杉妻会館
20日▷郡山支部例会(会長)郡山市
24日▷雄山会主催松平知事送別会(会長・専務理事)富久楽荘
27日▷東北七県電連移動理事会(会長)ホテル聚楽

10月
1日▷ゆたかなふるさとづくり県民会議主催松平知事送別会(正副会長)ホテル辰巳屋
3日▷佐藤新知事にあいさつ(正副会長・専務理事)県庁
7日▷「ふくしま暮らしと住まい展」開会式(国津副会長)郡山東部ニュータウン

電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のことはお気軽に、ご相談下さい。

社団法人 **東北電気管理技術者協会**

福島県支部 郡山市水門町8 ☎0249-44-3431
福島電気管理センター 福島市笹谷桜水37-4 ☎0245-57-5877
いわき電気管理センター いわき市好間町上野馬場前39 ☎0246-36-2105
若松電気管理センター 会津若松市日新町1-39 ☎0242-28-7848
原町電気管理センター 原町市国見町二丁目51-3 ☎0244-22-3074
郡山電気管理センター 郡山市水門町8 ☎0249-44-3431
事業本部 仙台市花袋二丁目111プレシア仙台ビル ☎0222-61-6015

配電盤専門メーカー
Furukawa

配電盤・制御盤・分電盤
F MAC監視制御システム・F MAC計測システム
F MAC-4マイクログリッドコンピュータ・F MAC-MSシーケンスコントローラ
F 55-8A自動力率制御継電器・データログ・ロードチェッカ
板金から組立まで一貫作業の

古川電気工業株式会社

代表取締役社長 茂泉 嘉佐

本社 仙台市扇町2丁目1-10 TEL(022)236-3327(代)〒983
工場 仙台市扇町2丁目1-10 TEL(022)236-6317(代)〒983
支店営業所 東京、仙台、盛岡、青森、秋田、札幌
郡山営業所 福島県郡山市並木4丁目5-2 TEL(0249)34-0859(代)〒963
所長 松田 貴充

高低圧配電盤・自動盤・監視盤・計装盤
分電盤・コントロールセンター・その他

株式会社 山形電機製作所
福島営業所
所長 高橋 実

〒960-11 福島市大森字宮ノ前55の14
TEL(0245)46-1321・FAX(0245)46-1322
本社 山形市大字十文字五番1318-5 TEL(0236)86-4316

営業所/山形・秋田・盛岡・仙台・福島・宇都宮・東京

技術開発で産業界に貢献する
配電盤製造業。

設計製造品目
高低圧キュービクル・高低圧配電盤・自動制御盤
非常用配電盤・計装盤・分電盤・その他

株式会社 三陽電機製作所

いわき市鹿島町久保字飯栗田8番地
TEL(0246)58-3801(代)
FAX(0246)58-3019